

Lesson 7 Machu Picchu - City in the Clouds

Part 1

The man ^{過去完了進行形} had been searching for ^{先行詞} the Lost City of the Incas, ^{非制限用法} which people had whispered about ■ for centuries.

文法) 過去完了進行形 説明省略

文法) 関係代名詞 ■ = the Lost City of the Incas ⇒ 名詞の代わり ⇒ 関係代名詞

訳) その男はインカの失われた都市を探し続けていました。その都市は、人々が何世紀にもわたってその都市について噂していました。

It was said to be ^{修飾される名詞} a magnificent place ^{分詞の後置修飾} filled with great temples and precious metals.

熟語) fill with 「～でいっぱいになる」

※ fill A in (A) (英) = fill A out (A) (米) e.g.) Fill in the blanks. 「空白に記入してください。」

訳) それ(都市)は素晴らしい寺院と貴金属で満たされた壮大な場所であると言われていました。

Rumor had it that the Lost City was hidden somewhere in the thick jungles of Peru, but no one knew exactly where ^{省略} (it was hidden).

熟語) have it 「(噂・報告・人などが) <～だと>言う」

訳) 失われた都市はペルーの密集したジャングルのどこかに隠されているという噂がありましたが、誰もどこに隠されているのか正確に知っている人はいませんでした。

There were hundreds of miles of dense wilderness to conceal it.

単語) dense 「密集した、密生した」 ※density 「密度、密集(度/状態)」 population density 「人口密度」

訳) それを隠すための密生した荒野が数百マイルもありました。

Chances were good that no outsider would ever find it.

訳) 部外者がそれを見つけなかったことがよかったのでしょう。

Still, the man was determined to try.

熟語) be determined to do 「～しようと決意する」 ※determined は形容詞「確たる意志を持った、意志の強い」 e.g.) I am determined to perform my duty. -> 私 = 意志が強い/私の義務を果たすこと

訳) それにもかかわらず、その男は挑戦することを決意しました。

His name was Hiram Bingham.

訳) 彼の名前はハイラム・ビンガムでした。

Bingham, who ■ was a professor and historian from Yale University, was excited by the story of the Lost City.

文法) 関係代名詞 ■ = Bingham ⇒ who 以降の主語 ⇒ 主格の関係代名詞

多義語) story 「建物の階」

e.g.) This is a five-story building. 「これは5階建ての建物です。」

※ 「five-story」 building を修飾する形容詞の働きをするので、複数形にしない。

e.g.) She is a four-year-old girl. 「彼女は4歳の女の子です。」

?) history = his + story 「彼(男)の話=歴史」 男性目線なので使いたくないという女性があります。

訳) ビンガムは、イエール大学の教授で歴史家でしたが、失われた都市の話に興奮していました。

When the Spanish had arrived in Peru in the 1530s, they had quickly taken over the Inca capital of Cuzco.

熟語) arrive at/in/on 「～に到着する」話し手が目的地を「地点」ととらえた場合や、hotel, airport, door, hospital, house などの場所は「at」、Tokyo, America などの地名・国名や、town, city, country などや「広い地域」ととらえた場合は「in」、island, scene などは「on」を用いるのが普通。

訳) スペイン人が 1530 年代にペルーに到着していた時、彼らは素早くインカの首都クスコを掌握していました。

The leader of the Incas had fled into the mountains with his followers.

単語) flee 「逃亡する、逃れる」 flee - fled - fled ※ flea 「のみ」発音は同じ。

単語) the Incas 「インカ族」

訳) インカ族の指導者は、従者たちと一緒に山の中に逃亡していました。

Somewhere on a remote mountainside, it was said, he and his three sons had set up another city, filled with

先行詞
the silver and gold [which] they had brought ■ with them.

文法) 関係代名詞 ■ = the silver and gold ⇒ brought の目的語 ⇒ 目的格の関係代名詞 (省略可)

訳) どこか離れた山腹に、彼と彼の 3 人の息子は自分たちと一緒に持ち込んだ銀と金で満たされた他の都市を設立していたと言われています。

Their dynasty supposedly had ruled from there for 35 more years.

単語) rule (動) 「支配する、統治する」(名) 「規則、ルール」※ ruler 「支配者、統治者、定規」

訳) 彼らの王国は恐らく 35 年以上の間そこから支配していました。

Bingham didn't know if the story of the Lost City was true.

訳) ビンガムは失われた都市の話が本当かどうか知りませんでした。

Many fortune hunters had looked for it without success.

単語) fortune 「財産、富、運、運命」※ fortune teller 「占い師、易者」

訳) 多くのお宝ハンターは成功することなく都市を探していました。(都市を探していたが、成功しなかった。)

Even if such a city had existed, Bingham didn't know if there was any trace of it left.

熟語) even if 「例え～でも」

訳) 例えそのような都市が存在していたとしても、ビンガムはそれの何らかの痕跡が残されているかどうかは知りませんでした。

注意) ①前半は過去完了形、後半は過去形なので、時間差があることに注意。

② 「a city」と「不定冠詞」が使われているので、ここはそれまで使われていた「the Lost City」のことではなく、「ある 1 つのお宝だらけの都市」ということを表している。

③ Bingham 知りませんでした (過去形) didn't know if 残されている (現在形) there was any trace of it left. 時制の一致で if 以降が過去形になっている。

But like all good explores, he was willing to go to great lengths to find out.

単語) great 「多大な、非常な、大きな」

熟語) be willing to do 「～する意志がある、～するのをいとわない」

※willing は形容詞「意志がある、進んで行く、自発的な」 -> 私＝意志がある、進んで行く/～することに
訳) しかしすべてのすばらしい探検家たちのように、彼は見つけ出すために長距離を進んでいきました。

And so, in 1911, Bingham brought a group of six men to Peru.

訳) そして 1911 年、ビンガムはペルーに男性 6 人のグループを連れてきました。

Together they headed up into the mountains, hoping to succeed where others had failed.

文法) 分詞構文 説明省略

文法) 先行詞なしで用いられる関係副詞 where

「where」は先行詞なしで「～する場所」という意味の名詞節を導くこともでき、「where = the place where」

と同じ意味を表している。ここでは次の通り。「...^{～場所}where ^{他人が失敗した}others had failed.」

単語) head 「向かう、進む」

訳) とともに彼らは他の人々が（発見するのを）失敗した場所で（発見するのを）成功するように望んで山中を進みました。（他の人たちが見つけられなかった場所で見つけてやろうとした。）

Part 2

For three weeks, Bingham's group had tramped higher and higher into the jungle.

単語) tramp 「とぼとぼ歩く」 ※ trump 「札を切る、～に勝る、人に勝つ」

訳) 3 週間、ビンガムはてくてくと歩いてどんどん高いジャングルの中に入っていました。

Along the way, Bingham had talked to ^{先行詞}every native resident ^{関係代名詞}[whom] he found ■.

文法) 関係代名詞 ■ = every native resident ⇒ found の目的語 ⇒ 目的格の関係代名詞 (省略可)

目的格の関係代名詞は省略されることが多い。また「whom」は文章体で避けられる傾向があり、代わりに「who」が用いられることが多い。

単語) native 「その土地の、その地域の」

resident 「居住者、住民」

訳) その道に沿って、ビンガムは彼が見つけた全てのその地域の住民に話しをしていました。

Some had described ^{先行詞}ruins ^{関係代名詞}that ■ sounded like the Lost City.

文法) 関係代名詞 ■ = ruins ⇒ that 以降の主語 ⇒ 主格の関係代名詞

文法) 不定代名詞「some」 不特定の複数のものを指す。ここは前の文章の native resident(s)のこと。

訳) 何人かの人々は失われた都市のように聞こえる (思われる) 遺跡のことを言いました。

Encouraged, Bingham pushed on.

文法) 分詞構文 説明省略

訳) (その話に) 勇気づけられて、ビンガムは旅を続けました。

Now, on July 23, he ^{知覚動詞}heard ^{目的語}a Quechua man ^{原形不定詞}describe spectacular ruins just a few miles away.

文法) 知覚動詞 説明省略

単語) now 「その時に」 (その場にいる人物の視点から見た「現在時」を表す。)

訳) 7 月 23 日の時点で、彼はケチュア族の 1 人の男性がほんの数マイル離れたところに壮観な遺跡があるとの話を聞きました。

He said the ruins were called "Mache Picchu," or "old peak."

訳) 彼は遺跡は「マチュピチュ」つまり「古い山頂」と呼ばれていると言いました。

That night, Bingham made plans to hike to Machu Picchu.

訳) その夜、ビンガムはマチュピチュに進む計画を立てました。

But by the next morning, rain had moved in.

訳) しかし次の朝までに、雨が近づいていました。

Bingham waited for a break in the clouds for hours.

訳) ビンガムは数時間雲の中で雨がやむのを待ちました。(break はここでは雨 (雲) の切れ目という意味で使っているが、他に「中断」や「休憩」という意味もあるので、さまざまな意味を掛けていると思います。)

At last, when the sky lightened, Bingham set out.

熟語) set out 「(旅行やある場所に向かって) 出発する、(目標などを) 始める」

訳) ついに空が明るくなったとき、ビンガムは出発しました。

A military escort went with him.

単語) escort 「護衛、付き添い」

訳) 軍の護衛が彼と一緒に行きました。

The men were guided by a local resident.

訳) 男性たちは地元民によって案内されました。

For the first two miles, they stuck to a narrow trail, struggling through the jungle.

文法) 分詞構文 説明省略

訳) 最初の 2 マイルで、彼らはジャングルを苦労して進みながら、狭い道にはまり込んでしまいました。

They went under vines, stepped over deadly snakes, and crawled carefully across a bridge of thin logs over a deep canyon.

訳) 彼らはつるの下を進み、危険な蛇をまたぎ、深い溪谷の上にある細い丸太でできた橋を注意深くゆっくりと進みました。

Any false step would have taken their ^{life} lives.

文法) 主語が条件を表す仮定法

主語が仮定法の条件を表す場合がある。

if が出てこない仮定法の一つ。ポイントは動詞の形。ここでは「助動詞の過去形+have+過去分詞」つまり「仮定法過去完了」の帰結節と同じことから仮定法の文と考えられる。また、条件節 (if 節) に当たるのが主語である「Any false step」とも考えられる。

仮定法の条件文で文頭の if を省いて主語と (助) 動詞の語順を逆 (倒置) にすることができる。ただ語順を倒置できるのは「were」「had」「should」の場合である。

発音) lives | laɪvz | 「ライヴズ」 life の複数形

訳) どの誤った一歩も彼らの命を奪ったでしょう。(一歩間違えれば死んでいたでしょう。)

An hour and a half later, the men reached a clearing ^{関係副詞} where a Quechua family lived in a tiny hut ■.

文法) 関係副詞 ■ = there / in a clearing ⇒ where / in which

発音) hour | áʊər | "h" は黙字。不定冠詞は「an」を用いる。"our" と同じ発音。

訳) 1 時間半後、男性たちはケチュア族が住んだ小さな小屋がある開拓地に到着しました。

Here Bingham's guide stopped, telling Bingham that the family's 11-year-old boy would lead him the rest of the way.

訳) ここでビンガムのガイドは止まり、ビンガムに残りの道はその家族の 11 歳の男の子が案内すると言いました。

Bingham followed the young boy along a faint jungle trail.

訳) ビンガムはかすかなジャングルの道に沿ってその若い少年について行きました。

As they rounded a bend, Bingham suddenly stepped into a clearing.

訳) 彼らがカーブを曲がったとき、ビンガムは突然開拓地に入りました。

He found himself standing in front of a series of terraces with steps leading to many levels above and below him.

文法) 再帰用法 動詞や前置詞の目的語として用いること。

他動詞の目的語が主語と同じ人やものである場合、目的語には再帰代名詞を用いる。動作の対象が他者ではなく、その人(もの)自身=主語であることを表す。

訳) 彼は彼の上や下に多くの階に通じる階段のある一連の大地の前に立っていることに気がつきました。

Perfectly cut stone walls lined ^{先行詞} a path ^{関係代名詞} that ■ led through these terraces.

文法) 関係代名詞 ■ = a path ⇒ that 以降の主語 ⇒ 主格の関係代名詞

訳) 完璧に着られた石の壁がこれらの大地へ導く道が並んでいました。

Part 3

Who had made the complicated stonework?

訳) 誰がこの複雑な石造物を作っていたのでしょうか?

Bingham had little time to ponder this question, for the boy kept leading him onward.

文法) 準否定語 little 説明省略

文法) 接続詞「for」理由や根拠を後に続ける。「というのも(は)」という意味。

訳) ビンガムはこの質問に塾講する時間はほとんどありませんでした。というのも、少年は彼を前に導き続けたからです。

Soon they came to a long stairway.

訳) まもなく、彼らは長い階段にたどり着きました。

The boy told him to climb it.

訳) 少年は彼にそれを登るように言いました。

At the top, there was much more to see, he said.

文法) 抽出話法 直接話法と間接話法の間にある話法で、小説によく見られる修辭的な技法である。

訳) 頂上には、もっと見るものがたくさんあると彼は言いました。

Eagerly, Bingham climbed the stairway.

訳) ひたむきにビンガムは階段を登りました。

関係代名詞

What he saw ■ there took his breath away.

熟語) take one's breath away 「あつと言わせる、驚愕させる、息をのむ」

訳) そこで彼が見たものに彼は息をのみました。

All around him were the massive ruins of an ancient city, looking like a fortress on a ridge between mountains.

文法) 分詞構文 説明省略

彼の周りのもの全ては、山と山の間の山の背にある要塞のように見える古代都市の大規模な遺跡でした。

Stone streets wound in and out of sight.

単語) wind - wound - wound

※発音注意 | waɪnd | 「ワインド」 -> wind 「風」 | wind | 「ウィンド」

| waʊnd | 「ワウンド」 (名) wound 「傷、けが」 | wu:nd | 「ウーンド」

熟語) out of sight 「見えないところに」 ※ out of the blue 「出し抜けに、思いがけなく、予告なしに、突然に」 out of control 「手に負えない、制御不能な」 out of danger 「危険・危機を脱して」 out of date 「旧式の、時代遅れの、有効期限の切れた」 out of order 「故障して、順番がばらばらで、

訳) 石の通りは見えたり見えなかったりするように曲がりくねっていました。

The roofs of the buildings had worn away, but the sides of the dwellings were still intact.

熟語) wear away 「すり減らす、摩耗させる」

訳) 建物の屋根はすり減っていましたが、住居の側面はいまでも損なわれていなかった。

Bingham could see that the buildings had been constructed with great attention to detail.

文法) 時制の一致 説明省略

訳) ビンガムは建物に細心の注意を払って建設されていたということに気がつきました。

He noticed gracefully curving walls, beautiful shaped windows, and elaborate fountains.

訳) 彼は上品な曲線の壁や、美しい形をした窓や、精巧な噴水に注目しました。

The ruins were far more wonderful and interesting than other Inca ruins.

文法) 比較級を使った比較表現

「far/much + 比較級 + than ~」で「～よりははるかに/ずっと…」という意味で、比較されている2者のあいだの差が大きいことを表したいときに使う表現。

訳) その遺跡は他のインカの遺跡よりも

What had the city been made for?

熟語) what for? 「なぜ、何のために、何の目的で」

訳) その都市はなぜ作られたのでしょうか?

The large number of temples suggested that the place was a religious, rather than political, center.

訳) 非常に多くの寺院の数が、その場所が政治的と言うよりもむしろ宗教的な中心だった場所ということを示唆していました。

As it turned out, Machu Picchu was not the Lost City of the Incas.

熟語) turn out 「～だと分かる、判明する」 ※ as it turns out 「ところが実際は」

訳) ところが実際は、マチュピチュはインカ族の失われた都市では無かったことが分かりました。

Recently discovered clues show that the Lost City lay in a different part of Peru.

単語) lie と lay

単語	意味	過去形	過去分詞
lie	横になる (自動詞)	lay	lain
lay	横にする (他動詞)	laid	laid

訳) 最近発見された手がかりによると、失われた都市はペルーの異なった場所にあったことを示しています。

Machu Picchu, it seems, was a different city, perhaps one devoted to the Sun God.

文法) 形式主語 主節が挿入節になっている。

→ It seems Machu Picchu was a different city, perhaps one devoted to the Sun God.

訳) マチュピチュは、恐らく太陽神へ捧げられた都市で、異なった都市であったとされています。

Still, Bingham realized that it would have tremendous appeal to the outside world.

訳) にもかかわらず、ビンガムはマチュピチュは外の世界に対してとてつもない魅力を持っていたのであるということを認識しました。

He knew that seeing Machu Picchu would give modern people a better understanding of the building skills, art and culture of the ancient Incas.

訳) 彼はマチュピチュは古代インカ族の建築技術や芸術や文化を現在の人々により良い理解をあたえるだろうということに気づきました。

Part 4

Over the next several years, Bingham spread the word about his discovery.

訳) 次の数年に渡って、ビングラムは自分の発見について言葉を広げました。

Eventually, people began coming to see Machu Picchu for themselves.

文法) 目的語が不定詞でも動名詞でもよい他動詞「begin」

cease (止める) continue (続ける) hate (嫌う) intend (するつもりである)

like (好む) love (愛している) neglect (怠る/放っておく)

start (始める)

訳) 結局、人々は自分たち自身のためにマチュピチュを見に来始めました。

What they saw ■ was vivid proof of just how talented the Incas were.

文法) 関係代名詞「what」 説明省略

単語) talent 「才能、才能のある人(々)、逸材」※発音注意 | tælənt | 強勢は第1音節

訳) 彼らが見たものはインカ族がどれだけ才能があったかをまさに鮮明に証明していました。

The stonework in the city was amazing.

訳) その都市の石造物は素晴らしいものでした。

Many of the stones had six or more sides.

訳) 多くの石は6面以上ありました。

They were ^{PP}cut and polished to exact dimensions.

単語) dimension 「局面、特質、寸法、サイズ、容積、面積、大きさ、次元」 e.g.) three dimensional 「三次元」

訳) それらは正確な寸法で切られ磨かれていました。

Then they were fitted together so perfectly that even the blade of a knife could not slip between them.

文法) so ~ that ... 「とても～なので…」

訳) それからそれらはとても完璧に積まれていたので、ナイフのはでさえそれらの間に滑り込ませることができませんでした。

Another amazing fact is that a waterworks system ran throughout the city; water flowed all year round.

単語) run 「(液体が) 流れる」

flow 「(液体・気体・電流などが) 流れる」

訳) もう一つの驚くべき事実は、上下水道が都市中に張り巡らされていたことでした。水は一年中流れていました。

^{主語}Where the water ^{動詞}came from remains a mystery.

訳) どこから水が流れてきたのかは謎のままです。

But the biggest mysteries are how Machu Picchu was made and how it remained intact without being discovered by the Spanish conquerors.

訳) しかし最大の謎はどうやってマチュピチュが作られて、スペインの征服者によって発見されずにそのまま残っていたのかです。

Bingham took a number of artifacts from Machu Picchu to Yale University for further study.

熟語) a number of A 「たくさんの A」 ※ the number of A 「A の数」

訳) ビンガムはさらなる研究のためマチュピチュからイエール大学にたくさんの遺物を持って行きました。

Yale's museum kept them for a century, claiming that Peru did not have proper conditions to take care of the pieces.

文法) 分詞構文 説明省略

単語) claim 「主張する、断言する、要求する」 日本語のクレームの意味は「complain」。※baggage claim 「手荷物受取所」

訳) イエール大学博物館は、ペルーは遺物を管理するための適切な状況を有していないと主張して、100 年間それらを保持しました。

However, some Peruvians accused Yale of profiting from Peru's cultural heritages.

単語) Peruvian (名) 「ペルー人」 (形) 「ペルーの、ペルー人の」

単語) accuse 「訴える、告発する、非難する」 accuse A of B 「A を B で訴える・非難する」

heritage 「遺産、継承物」 ※ world heritage 「世界遺産」

訳) しかし、一部のペルー人はイエール大学はペルーの文化的遺産から利益を得ていると非難しました。

Having talked over the problem several times with Peru's government, in 2010 Yale University agreed to return the controversial artifacts to their original home in Peru.

文法) 完了形の分詞構文

「having + 過去分詞」の形で、分詞構文が表す「時」が主節動詞が表す「時」よりも以前であることを表す。

→Because Yale University ^{過去完了形} had talked over the problem several times with Peru's government, in 2010 Yale University

^{過去形} agreed to return the controversial artifacts to their original home in Peru.

訳) その問題をペルー政府と何度も話し合った結果、2010 年にイエール大学はペルーにある元々あった場所に論争の的になっている遺物を戻すことで合意しました。

Today, hundreds of thousands of tourists visit Machu Picchu every year.

訳) 今日、何十万人もの旅行者が毎年マチュピチュを訪れています。

Some people are afraid that easy access to Machu Picchu will put it in danger, and they have protested against development plans.

訳) 一部の人々はマチュピチュに簡単にいくことができることがマチュピチュを危険な状態にすることを心配しており、そして彼らは開発計画に対して抗議してきました。

They hope Peru's government knows better than to kill the goose ^{関係代名詞} that ■ lays the golden eggs.

熟語) know better than 「分別を十分備えている、～するほどばかりではない」

訳) 彼らはペルー政府は黄金の卵を産むガチョウを殺さない分別があることを期待しています。